

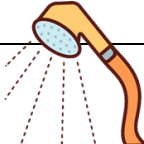



膀胱の内視鏡手術(経尿道的膀胱腫瘍切除術)を受けられる(

)さま (入院診療計画書)

主治医(

) 担当看護師(

)

日付	/	/	/
経過	手術1日前	手術(前)	(後)
治療・薬剤	薬剤師が内服中の薬の確認をします。	手術前から点滴をします。	点滴が2本あります。 
処置		血栓予防のために弾性ストッキングを着用します。	心電図モニターがつきます。酸素吸入をします。
安静度	院内自由		ベッド上で安静に過ごします。管に気をつけて横向きになれます。
食事		麻酔科の指示を守ってください。	帰室4時間後、腸の動きを確認しお水を飲むことができます。食事は翌朝までできません。
清潔	制限はありません。 女性入浴日 月・水・金 男性入浴日 火・木・土 		
排泄			尿道に管が入っています。生理食塩水で膀胱の中を持続的に洗い流しています。
説明・指導	手術に必要な物品 ・T字帯1枚 泌尿器科医師から手術について説明をします。(家族同伴) 麻酔科医師より麻酔について説明をします。(お薬手帳・問診票持参) 看護師より手術前の説明をします。 歯科受診があります。 ※呼び出し制です。希望時間は伺えません、ゆとりを持ってお越し下さい。	手術中、ご家族の方は南4病棟面会室または病室でお待ちください。 	痛みや尿意のある際は看護師に知らせてください。 

/	/	/
手術1日目	手術2日目	手術3日目
		退院
<p>回診時、医師の判断で尿道カテーテルを抜去します。 歩行ができれば心電図をとります。 看護師と一緒に歩行を開始します。</p>		
<p>朝食から食事が食べられます。 (朝はお粥、昼から常食)</p>		
<p>尿の管が抜けたらシャワー可能です。</p>		
<p>退院日の朝まで尿の色と量を見るために尿を貯めてください。</p>		
<p>排尿時に痛みや尿の出にくい、血尿が強くなる、残った感じなどの症状が出ることがありますその際には症状を我慢せず、お知らせください。</p> 	<p>退院後の生活について別紙を用いて説明します。不安なことがありましたら遠慮なくお尋ねください。</p>	

